

第2次 新横田基地公害訴訟 原告団ニュース

発行者
第2次新横田基地公害訴訟原告団
 〒197-0003 東京都福生市熊川1655-3
 白鳥第2ビル302号
 TEL/FAX. 042-552-4451
 Email : syokotas@vesta.ocn.ne.jp
 http://www.yokota-kougai.com

7月19・21日

オスプレイ横田基地に飛来

住宅地上空で危険な転換モード

日米合意違反の危険飛行で着陸

ついにオスプレイが横田基地に飛来してしまいました。7月20日に札幌・丘珠駐屯地で行われる「航空ペーシメント」に展示参加という名目で、横田基地で給油し北海道へ向かうというのです。厚木基地に首都圏で初めて飛来した7月15日に続いてわずか四日後の19日、7時30分に岩国基地を離陸した2機のオスプレイが基地の北側瑞穂町から侵入して着陸しました。21日もイベント展示を終えて再び飛来しました。着陸前の羽村市上



2機編隊で横田基地を離陸したオスプレイ
7月21日午後1時55分（基地南側にて）

空では、垂直離着陸モード（ヘリモード）に変換していました。これは「通常、米軍の施設及び区域内においてのみ垂直離着陸モードで飛行し転換モードで飛行する時間をできる限り限定する。」とした日米合意事項に違反するもので、事故を招きかねない危険な飛行なのです。固定翼モードからヘリモードへの変換を住宅地上空で行う事は許されません。この点が欠陥オスプレイと言われる理由のひとつで、パイロットの技量次第で墜落もしかりでは、基地周辺住民は安心して生活す

ることが出来ないのでは無いのでしょうか。そして21日は2機がほとんど同時に離陸しました。2機による編隊飛行はフロリダでの墜落事故を思い起こさせます。一番機の後方乱気流の影響により、揚力を喪失し墜落につながった事故です。この2機は八王子市小宮町、久保山町上空を飛行して岩国基地へ向かったようです。

オスプレイは二度と来ないで 外務、防衛大臣に要請

原告団は7月30日付で防衛大臣、外務大臣宛に、オスプレイがふたつの危険な飛行を行ったことに対して強く抗議し、オスプレイの飛来を二度と行わないよう要請文を送りました。

7月19日 オスプレイ来るな！ 横田抗議集会に300人



オスプレイ NO!! オスプレイ飛来中止をもとめて



7月7日

横田基地第2ゲートが突然閉められ面会を拒否する
オスプレイ 台風避難は口実



オスプレイ飛来中止せよ
給油は口実

7月15日
「MV22オスプレイの給油を口実にした、横田基地飛来中止を求める」要請
左の写真は防衛省
下は7月16日の北関東防衛局要請



当局はオスプレイの飛行ルート・離着陸時間など一切関知しない態度に終始

航統距離が長い事や、ヘリコプターよりも搬送量が多い事、短い滑走路で離着陸可能など、便利な点だけを強調して政府はオスプレイを全国に配備しようとしていますが、1回や2回横田や厚木に飛来して事故が起きたら、たからといって安全性をクリア出来たとは到底言えません。米軍はこれまでの事故原因を

100億円のオスプレイなぜ買うの？

パイロットの操縦ミス、技量不足として結論づけ、政府はこれを鵜呑みにしているのです。政府は一機200億円もするオスプレイをアメリカから17機も購入し、救急患者搬送や災害救援に役立てると言ってみたり、尖閣防衛をにらんで佐賀空港に配備すると言ってみたり支離滅裂です。救急患者搬送のためならば欠陥オスプレイに頼らない方法を考えるべきです。

八王子 渡辺てつよ

第5回裁判を
傍聴しよう
9月3日(水)
午後2時より
東京地裁立川支部

私の騒音カレンダー

訴訟の目的は「金」じゃない

先日、弁護士さんによる騒音状況の聞き取りがあった。簡単なメモを基に、私の被害の現状を話したが、健康被害に留まらず、日常生活では、多大な被害を被っていることを再認識した。例えば、楽しみにしていたテレビドラマの視聴を妨害されたり、音楽番組

では、全く聞こえなくなってしまう等のことである。巷には、「趣味が多少の被害を受ける程度じゃないか」と言った様な意見もある。しかし、電話で大切な話をしているときの爆音を、一度でも体験したら、ほぼ間違いなく、騒音被害を認めるだろう。

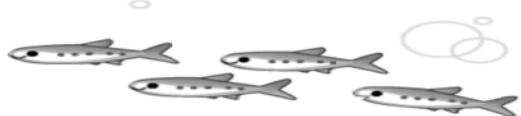


小暮さんは新聞屋からもらったカレンダーに、自分の予定とともに、航空機の飛行開始時間と最終時間を赤ペンで記入しています。

私は原告団の仲間から、被害の実態を記録することをすすめられ、以来、カレンダーにメモ程度だが、飛行開始時間と最終時間を記録している。6月30日(月)は早朝3時20分に爆音が響き、「何事か!!」と飛び起きてしまった。

どこかの大臣が「金目」発言をしたが、我々の目的は違う。騒音を皆無にするまで、小さな努力を続けようと思う次第である。

瑞穂町原告
小暮 彰



炎天下と雷雨の中 弁護士さんが騒音予備測定

7/16~7/18 サウスゲート前で
のべ19名の弁護士が参加

去る7月16日から18日までの間、横田基地サウスゲート前において、航空機騒音予備測定を実施しました。これは、7月17日に緊急管理演習が予定されているとの情報を受け、裁判官に騒音の様子を見てもらう手続き(現場検証)を見据



7月18日(午後5時~9時)のグループ フェンス外から基地内を監視し、航空機の機種確認と、飛行騒音測定を行っています。

え、騒音状況の実態を把握するために行いました。具体的には、16日には午前9時から午後1時まで、17日には午前9時から午後9時まで終日、18日には午後5時から午後9時までの間、弁護団で4時間ごとに分担して騒音測定を行いました。

実際に緊急管理演習が実施された17日は、1日中ひっきりなしに航空機が飛来する様子が見られ(19時台、20時台という団らんの時間帯にも旋回訓練・離着陸の様子が見られたようです)パラシュート付物資降下訓練の様子も見られたとのこと。

私が測定を担当した18日の午後5時から午後9時までの間は、途中ですさまじい雨と雷に見舞われたこともあり、早い時間帯に6機程の航空機の離着陸等が見られたにとどまりましたが、最大で100デシベルを超える騒音が航空機の着陸時に発生している状況を体感しました。その様子はビデオにも撮ってありますので、今後裁判の中でも生かしていきたいと思えます。

弁護士 仲村 渠 桃

新しく幹事になりました よろしくお願ひします

幹事・会計(八王子)
立石 正之

1943年生まれ。サラリーマンも無事に勤め終わり、年金生活者です。

前回に続き訴訟原告団に参加、支部のみなさんの呼びかけで準備会から世話人会に入れて頂きました。今回本部の幹事会・会計の係りを仰せつかりました。

同じマンションに住む孫(男5才、女双子1才半・都合3人)の生活支援に追われ、活動には制約がありますが、何とか力を出していかうと思つています。

趣味といえるほどではないのですが、市民農園を借りての野菜栽培とベランダでのハーブを楽しむことにしております。

裁判の方は、これほど精鋭化するとは予想しませんでした。政府の動きの中で前回勝ち取った成果の上にも更なる判例を出せるよう、これからいろいろと皆さんと共に活動していきたいと思ひます。

そうそう、昨年の八王子平和を愛する文化祭での展示のため、オスプレイのプラモデルを作ったのですが、この19日と21日に横田で実物に向かつてこぶしを振り上げるようになるとは。相手のしたたかさに負けないようにと心しました。

幹事(福生)
矢口 隆

今回、新しく幹事になりました矢口です。前回の裁判で初め

て原告になり、そのときから役員として活動してきましたが、急に職場の関係で活動が出来なくなりました。

福生地区の担当幹事が御供所さんひとりで、忙しいと言うことで幹事役を引き受けることにしました。

今は年金生活の身で活動も続けられると思ひます。毎日、爆音被害に悩まされてる者の一人として、この裁判を早期に勝利できるように

みなさんといっしょに努力していきたいと思ひます。

幹事(昭島)
奥村 博

私は、ベトナム戦争時から昨年まで、米軍横田基地へのジェット燃料輸送に携わっておりました。一方で騒音被害に悩まされるところに矛盾を感じました。JRを退職し何とかせねばという

思いもあり、新たな闘いを始めた第2次新横田基地公害訴訟昭島支部の役職に就いたのは当然のことだったのかもしれない。

在日米軍基地は日米地位協定で治外法権的に守られていますが、痛感させられたのは、今回の欠陥機オスプレイの東日本初飛来での実態です。米軍の行動はすべて無批判で保障し、一切の情報開示もしない有様です。集団的自衛権行使という憲

法無視の大転換で、横田基地の性格も大きく変わろうと思っています。基地騒音被害の根絶を求める私たちに、日本政府とアメリカ政府との関係を問う極めて政治的な闘いが求められています。原告団の幹事となりましたが、思いの原点を忘れずに皆さんとともに運動を盛り上げたいと思ひます。

原告団活動日誌

- 6/30 原告団ニュース第11号発行及び発送作業
- 7/2 原告団ニュース編集会議
- 7/7 「オスプレイ台風口実の緊急避難」に横田基地司令官へ抗議
- 7/9 外務省、防衛省へ「警察の異常な警備に抗議する要請」送付
- 7/10 弁護団検証チーム会議に参加
- 7/11 「MV22オスプレイの給油を口実にした、横田基地への飛来中止を求める要請」を防衛省、外務省、北関東防衛局へ送付
- 7/14 定例事務局会議
- 7/15 防衛省へ「オスプレイの横田基地への飛来中止を求める要請行動」
- 7/16 北関東防衛局要請(オスプレイ関連)
- 7/16~7/18 弁護団、横田基地騒音予備測定
- 7/16 「オスプレイ来るな！」抗議集会案内を発送
- 7/19 オスプレイ飛来監視行動
- 7/19 「オスプレイ来るな！」抗議集会
- 7/21 オスプレイ飛来監視行動
- 7/23 昭島支部会議
- 7/24 八王子・日野支部事務局会議
- 7/25 弁護団会議
- 7/26 八王子・日野支部世話人会、裁判報告会
- 7/28 横田基地周辺市町長へ「横田基地をオスプレイの訓練基地にさせないよう」要請
- 7/31 オスプレイを2度と飛来させないよう外務、防衛大臣へ抗議文送付